

核兵器のない世界へ 非核と9条輝く日本を

2月27日から3月1日まで、静岡県焼津市を中心に「2013年3・1ビキニデー」の集会が開かれます。

1954年3月1日、米国がマーシャル諸島ビキニ環礁で強行した水爆実験によって、焼津港を母港とする漁船「第五福竜丸」をはじめ多数の日本漁船が被災、広島・長崎に続く三度の核兵器の被害に、原水爆禁止の世論と運動が沸騰し、核兵器禁止と反核平和の声が世界に広がりました。

いま世界は、核兵器廃絶へ向けゆるぎなく動いています。「2013年3・1ビキニデー」は、2015年の次回NPT再検討会議に向けて、「核兵器のない世界」への流れを強める「行動のビキニデー」です。

また、日本を再び戦争する国に変える憲法改悪をやめさせ、核兵器全面禁止をリードする日本をつくる全国的運動の出発点。そして、TPP反対、脱原発など暮らしや未来のために行動する全ての運動との「連帯のビキニデー」です。その主人公は、あなたです。

2013

3・1
ビキニデー



いまこそ私たちが立ち上がろう!



東京民医連
大田病院 医局事務 東 充洋

若い世代のみなさん、59年前の出来事を知っていますか?

マーシャル諸島のビキニ環礁で、アメリカが行なった核実験による被ばくで多くの貴い生命が奪われました。たった1発で多くの人命・環境が失われる核兵器を無くしていこうと話し合う会議が5年に1度開催されています。前回2010年のNPT再検討会議の際アメリカへ署名を携え参加しました。現地ではアメリカの人たちも核兵器廃絶の署名に賛同してくれました。しかし今もなお世界中に核兵器は存在し続けます。ビキニ事件と原発事故から学び、安心して暮らせる世の中を目指していまこそ共に立ち上がりましょう!



ジョゼフ・ガーソン
(アメリカフレンズ奉仕委員会
ニューイングランド事務所責任者)



ゲディミナス・リムデイカ
(リトアニア・チェルノブイリ慈善基金
「アコワースト」副会長)

これらの他、米軍基地強化に反対するグアムの平和運動代表、日本と同様に米国と同盟関係にあり、アジアの平和実現に取り組む韓国の平和運動代表、ビキニ実験など度重なる米国の核実験による放射能被害とたたかうマーシャル諸島の代表が参加します。



2013年3・1ビキニデーパンフレット
頒価200円、B5版、16ページ

核兵器禁止・廃絶へむかう世界のうごきや、被爆国であり、憲法9条と非核三原則をもつ国である日本の情勢、被爆者支援、原発ゼロの運動との連帯など、草の根と世界をつなぐ運動が体系的に学べます。

59年前のビキニ事件がもつ意義や、国防軍創設をめざす憲法改悪や集団的自衛権行使を掲げる安倍自公政権のもと、憲法9条と非核三原則が輝く日本の実現へ、草の根の運動がもっている力と役割についてのページが目玉です。3・1ビキニデーに向けた学習会で、ぜひご活用下さい。

もくじ

- ①ビキニ事件 ビキニ事件は終わっていない・・・人類と文明をまもる新しい歴史の出発点
- ②世界のうごき 焦点——核兵器全面禁止へ、行動のとき
- ③日本のうごき 平和への逆行を許さない 憲法9条と「非核三原則」の輝く日本を
- ④原発問題 原発ゼロへ!!放射能被害の根絶を
- ⑤被爆者と手をとって 被爆者とともに核兵器のない世界へ 「被爆の実相」を伝える
- ⑥参加しよう 2013年3・1ビキニデーへ わたしの決意

核兵器のない世界、非核平和のアジア太平洋へ 憲法9条と非核三原則を輝かせよう

2月27日(水) 14:30~17:30

日本原水協 国際交流集会

世界の中で比重が高まり、昨年政権交代が相次いだ東アジア。アメリカがアジア太平洋を基軸とする戦略をとる下で、日本とアジア・太平洋の反核平和運動が共同、連帯してこの地域の非核平和に向け何をなすべきか。海外代表と日本の参加者で討論、交流します。



■海外代表 アメリカ、韓国、マーシャル、グアム、リトアニア

●会場 静岡グランシップ・会議ホール(11F)

※全体参加費の他に通訳機材使用料が必要です。

2月28日(木) 13:00~15:00

日本原水協全国集会・全体集会

全国からの参加者と海外代表が一堂に会する全体集会。今年のテーマは「核兵器のない世界、非核平和のアジア太平洋へ 憲法9条と非核三原則を輝かせよう」です。基調報告では、ジュネーブでの次回NPT準備委員会から広島・長崎、秋の国連総会に向けた運動方向や、非核平和の日本を実現する新たな運動が提起されます。「核兵器全面禁止のアピール」署名や原爆展をはじめ全国で広がる反核平和の運動交流が目玉です。

●会場 静岡グランシップ・中ホール

■関連行事

第16回ビキニ水爆被災事件の全容解明をめざす研究交流集会

◇日時: 2月28日(木) 19:00~21:00

◇場所: グランシップ10階 1001-1会議室

◇主催: ビキニ水爆被災事件調査研究会

3・1ビキニデー静岡県実行委員会

◇講演: 安齋育郎「ビキニ事件の教訓から福島原発事故を考える」

2月28日(木) 15:30~18:30

日本原水協全国集会・分科会 会場: グランシップ内

第1▶「核兵器禁止」を草の根の力で 6F・交流ホール

2015年NPT再検討会議にむけて、「核兵器全面禁止のアピール」署名の推進と原爆写真展の開催をはじめとした草の根行動をどのように広げていくのかについて、海外代表を交え、運動を交流、討論します。全国で広がる地域ぐるみの経験に学びます。

第2▶ アメリカのアジア太平洋戦略と非核平和の日本の実現 10F・1001-1

核兵器禁止・廃絶の先頭に立ち、アメリカのアジア太平洋戦略への追従をやめてこの地域の平和に貢献する日本をどうつくっていくのか。日本と海外の運動の経験を交流し、その果たすべき役割について討論します。

第3▶ 核兵器廃絶、憲法9条とくらしの擁護 9F・904

憲法9条改悪を前面に掲げ、非核三原則見直し・核武装論者が中枢を占める安倍政権が、平和への逆行と一体に社会保障切り捨てや消費税増税などくらしを破壊しようとしている中で、くらしと平和を守るとりくみをどう結合させておこなっていくのか話し合います。

第4▶ 被爆の実相普及、被爆者援護・連帯の草の根の行動 2F・映像ホール

広島・長崎の被爆の実相に学び、被爆者支援の草の根行動とネットワークづくりについて、交流、討論します。この間生まれている全国のすぐれた経験に学ぶ場としても位置付けます。

第5▶ 被災地支援、原発ゼロ、自然エネルギーへの転換めざして 10F・1001-2

原発被災地を支援し、放射能被害をどう防ぎ、根絶するか、原発をなくし、自然エネルギーへの転換をめざす運動との連帯をどう強めるのかを主なテーマに話し合います。

第6▶ 国民平和行進の新たな発展めざして 9F・910

平和行進が始まってから55年目。今こそこの運動を大きく展開させるとき！より国民的な平和行進をどのようにしていくのか、積み上げた伝統を活かしながら、各地のすんだ経験や意見をもとにし、2013年平和行進のあり方を探索します。脱原発で広がった市民のアピールにも学び、コールや歌なども具体的に体験します。

第7▶ 草の根の運動を強めよう―地域原水協の役割 9F・908

世界を変える市民社会の一員、草の根の運動の主役、地域原水協の活動を交流し、魅力を実感します。改憲・核武装・非核三原則化など反動的な流れを逆包囲するため、自治体と共同して市区町村から非核の包囲網を築く新たな出発点にします。

第8▶ ビキニ事件と原水爆禁止運動を学ぼう 11F・会議ホール

初めて3・1ビキニデー集会に参加する人向けの分科会。「ビキニ事件」のそもそもから原水爆禁止運動の歴史を学び、どのようにして核兵器全面禁止の国民世論を築いていくか、意見交流します。

3月1日(金) 9:30~11:30

献花墓参行進

●時間 9:15JR焼津駅南口集合・9:30弘徳院にむけて行進出発

●主催 被災59年2013年3・1ビキニデー静岡県実行委員会

日本宗教者平和協議会

久保山愛吉氏墓前祭

●ところ 弘徳院

●時間 10:30~11:30

●主催 日本宗教者平和協議会



被災59年3・1ビキニデー集会

●時間 13:00~15:30(開場12:00)

●会場 焼津市文化センター大ホール(焼津市三ヶ名1550)

●主な内容 来賓あいさつ、主催者報告、ロングラップ島民支援代表団の報告、文化企画、ビキニ水爆実験被害者の証言、海外代表の発言、全国の運動交流他

●主催 原水爆禁止世界大会実行委員会

被災59年2013年3・1ビキニデー静岡県実行委員会

日本原水協全国集会・分科会会場案内



日本原水協全国集会、国際交流集会(同時通訳機材使用料)、3・1ビキニデー集会は各々参加費が必要です。詳しくは日本原水協が都道府県原水協までお問い合わせください。